

---

## 令和2年度 第1回山形のみちづくり評議会 議事要旨

### ■ 日時

令和3年2月16日（火）14：00～15：45

### ■ 出席委員

貝山委員（委員長代理）、大泉委員、塩原委員、津藤委員、池田委員、佐藤委員、芹沢委員、竹下委員、前内委員 9名

### ■ 議事

議題1 令和元年度 道路事業の達成度報告

議題2 山形県道路中期計画 2028 の中間目標値について

議題3 新たな広域道路交通ビジョン及び広域道路計画について

### ■ 議事概要

議題1 令和元年度 道路事業の達成度報告

議題2 山形県道路中期計画 2028 の中間目標値について

・事務局より議題1、2に関して、以下の3つの項目の説明を行った。

- 1) 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の取組 資料1
- 2) スマートインターチェンジの新規事業化の取組 資料2
- 3) 道路事業の達成状況及び中間目標値 資料3

・令和元年度の道路事業の達成度について、変化がない項目はあるものの、事業が進捗しているとの了承を得た。

・山形県道路中期計画 2028 の中間目標値について了承を得た。

議題3 新たな広域道路交通ビジョン及び広域道路計画について

・事務局より議題3に関して、現状のネットワークの課題やビジョンの概要について説明を行った。

- 1) 新型コロナウイルスの影響 資料4
- 2) 令和2年度豪雨・豪雪等による交通規制について 資料5
- 3) 山形県広域道路交通ビジョン（イメージ）概要 資料6

・広域道路交通ビジョンについて委員より意見を頂いた。

---

## ■ 第1回山形のみちづくり評議会における主な意見

各議題について、以下のような意見が挙げられた。

### 議題1 令和元年度 道路事業の達成度報告

### 議題2 山形県道路中期計画 2028 の中間目標値について

- ・ 自転車ネットワーク計画に基づいた環境整備を進めることは、「山形らしいみちづくり」を行う上でインパクトの大きい取り組みだと思う。住民にとって利便性のいい道路になっていくと思うので引き続き進めて欲しい。
- ・ 防雪柵の整備効果は悪天候時に特に痛感する。もっと効果をアピールしていただければ、豪雪地帯でも安心して走行できることが周知できると思う。
- ・ 自転車ネットワーク計画のモデルルートイメージについて、このままでは地域間のつながりがない計画となってしまう懸念がある。鉄道と自転車という2つの手段を組み合わせた計画とすることでこの計画がより生きてくるのではないか。

### 議題3 新たな広域道路交通ビジョン及び広域道路計画について

- ・ 今後はハード施策に加え、SNSでの混雑や通行止め、悪天候の情報提供等の、ソフト施策も合わせた計画検討を進めていただきたい。
- ・ 情報提供の仕方については、ネットに弱い高齢者向けの周知方法も検討いただきたい。
- ・ 最上地方は、近年豪雨・豪雪の災害が増加しているが、防災拠点となる道の駅が不足している。今までも最上地方における道の駅整備の検討は行っているが、スムーズに進んでいない現状もあるため、今後も検討を進めるにあたって、引き続きアドバイス等いただきたい。

以上